

市議会だより

四万十市

# 議会だより



2022.11.1 発行

## ～もくじ～

- 議案 … 1 ページ
- 一般質問 … 3 ページ
- トピックス … 14 ページ

発行 四万十市議会（編集：広報広聴委員会）

〒787-8501 高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地 TEL 0880-34-5071 FAX 0880-34-1827

# 令和4年第3回臨時会

四万十市議会第3回臨時会は、7月27日に1日間の会期で開催されました。「令和4年度補正予算」1件の議案が提出され、慎重に審議をおこないました。

議案番号	件名	結果
1	令和4年度四万十市一般会計補正予算について(第4号)	全会一致可決

# 令和4年9月定例会

四万十市議会9月定例会は、9月5日に開会し、9月22日までの18日間の会期で開催されました。今期の定例会には、「令和3年度決算の認定」15件、「令和4年度補正予算」4件、「条例改正」4件、その他5件の議案、また請願1件、陳情1件、意見案1件が提出され、慎重に審議を行いました。

一般質問では、10名が「学校教育」、「障がい者支援」、「新型コロナウイルス」などについて質問を行いました。

議案番号	件名	結果
1	令和3年度四万十市一般会計決算の認定について	全会一致認定
2	令和3年度四万十市国民健康保険会計事業勘定決算の認定について	全会一致認定
3	令和3年度四万十市国民健康保険会計診療施設勘定決算の認定について	全会一致認定
4	令和3年度四万十市奥屋内へき地出張診療所会計決算の認定について	全会一致認定
5	令和3年度四万十市後期高齢者医療会計決算の認定について	全会一致認定
6	令和3年度四万十市と畜場会計決算の認定について	全会一致認定
7	令和3年度幡多公設地方卸売市場事業会計決算の認定について	全会一致認定
8	令和3年度四万十市住宅新築資金等貸付事業会計決算の認定について	全会一致認定
9	令和3年度四万十市鉄道経営助成基金会計決算の認定について	全会一致認定
10	令和3年度幡多中央介護認定審査会会計決算の認定について	全会一致認定
11	令和3年度四万十市介護保険会計保険事業勘定決算の認定について	全会一致認定
12	令和3年度四万十市園芸作物価格安定事業会計決算の認定について	全会一致認定
13	令和3年度四万十市水道事業会計決算の認定及び利益の処分について	全会一致認定及び可決
14	令和3年度四万十市下水道事業会計決算の認定について	全会一致認定
15	令和3年度四万十市病院事業会計決算の認定について	全会一致認定
16	令和4年度四万十市一般会計補正予算について(第5号)	全会一致可決
17	令和4年度四万十市国民健康保険会計事業勘定補正予算について(第1号)	全会一致可決
18	令和4年度四万十市国民健康保険会計診療施設勘定補正予算について(第2号)	全会一致可決
19	令和4年度四万十市介護保険会計保険事業勘定補正予算について(第1号)	全会一致可決
20	四万十市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
21	四万十市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
22	四万十市税条例等の一部を改正する条例	全会一致可決
23	四万十市営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
24	辺地総合整備計画の変更について	全会一致可決
25	四万十市過疎地域持続的発展計画の変更について	全会一致可決
26	工事請負契約について ～(仮称)京都看護大学四万十看護学部看護学科管理棟・研修室棟改修工事～	賛成多数可決
27	動産の買入れについて～四万十市消防団用消防ポンプ自動車購入～	全会一致可決
28	四万十市道路線の認定について	全会一致認定

## 議案の賛否の状況

	平野 正	宮崎 努	川村 一朗	上岡 正	山崎 司	谷田 道子	西尾 祐佐	大西 友亮	松浦 伸	川渕 誠司	上岡 真一	山下 幸子	廣瀬 正明	寺尾 真吾	前田 和哉	澤良宜 由美	川村 真生	鳥谷 恵生
第26号議案	議長	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	

※請願、陳情、意見案については13ページに掲載しています。

# ここを質す!

## 一般質問

質問順位	質問者	質問要旨	質問掲載ページ
1	上岡 真一 (一問一答)	1 学校教育 2 保育所の危機管理 3 新型コロナウイルス 4 觀光誘致	3
2	川村 一朗 (一問一答)	1 政治姿勢 2 大震災後の生活復旧 3 実証栽培 4 川と共に生きるために	4
3	山崎 司 (一問一答)	1 田能副市長の決意表明 2 岩田川堤防改修と国道441号改良合併事業の早期着工 3 大川筋集落活動センターの支援を 4 国土調査事業の推進 5 西土佐地区的市道掃地山～藤の川線整備推進 6 大川筋地区水道整備事業の推進	5
4	山下 幸子 (一問一答)	1 災害時情報 2 教育 3 コロナ感染者 4 マイナンバーカード普及	6
5	廣瀬 正明 (一問一答)	1 公共交通 2 国道441号 3 四万十川学遊館 4 長寿命化と景観の整備	7
6	上岡 正 (一問一答)	1 市立城北靈園拡張整備 2 大学誘致	8
7	谷田 道子 (一問一答)	1 新型コロナウイルスから市民の暮らしを守る施策を 2 インボイス制度 3 帯状疱疹	9
8	川渕 誠司 (一問一答)	1 大学誘致に関連して 2 学校教育 3 新型コロナウイルス感染症対策	10
9	澤良宜由美 (一問一答)	1 ヤングケアラー 2 認知症の方の安全対策 3 男性用トイレのサニタリーボックスの設置	11
10	鳥谷 恵生 (一問一答)	1 飼料価格高騰対策 2 移住政策 3 看護大学誘致	12

一般質問は9月12日(月)から13日(火)の2日間行われました。



上岡 真一議員



# 学校教育について



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

## 長期休業明けの児童・生徒の不登校・自殺防止について

質問

長期休業明けの児童生徒の、不登校・自殺防止について、どのようにして、子どもたちの変化を把握しているのか、又、子どもたちのSOSを見つけ、キャラッчしているのか、エクスクリプト体制は

答弁 児童生徒の不安や悩みに寄り添いながら対応し、安心して登校できるよう努め、児童生徒の表情や行動に、多くの教員で目を配り、状況に応じて、スクールカウンセラーとも連携し、適切な支援を行う取組を実施するよう周知している。

## 中学校でのLGBTQについて

質問

中学校でのLGBTQについて（制服、髪型、更衣室、トイレ、体育、修学旅行、水泳・特に水着など）支援策を検討しているのか

答弁

学校における支援策として人権の学習でLGBTQに関する内容を学習したり、LGBTQに関するポスターなどを校内に掲示して、正しい理解につなげているとともに、悩みや不安などを相談やすい体制づくりに努めている。又、生徒の名前を呼ぶ際には、呼称を全てさん

ぶ際には、呼称を全てさんという形で統一したり、水泳時においてはラッシュガードの着用を認めたり、職員トイレや多目的トイレの利用を認めたりするなど、LGBTQに限らず、職員トイレや多目的トイレの利用を認めたりする必要に応じた、個々のニーズに対して、学校生活の障壁を少しでも取り除くよう努めていきたい。

## 中学校の部活動の地域移行について

質問

中学校の部活動の地域移行について質問するが、その前に体育部活動で専門外の担当教員数は

答弁

中学校5校あるが、運動部活動は全体で9種目あり（陸上、柔道、剣道、サッカー、バレー、ボール、野球、バスケットボール、ソフトテニス、卓球）部活動の顧問・副顧問は合計62人おり、そのうち38人が未経験の教員数です。

## 地域移行した場合、四万十市で加盟している少年スポーツ団や、公益財団法人四十市スポーツ協会に加盟している各種団体にお願いすると思うが、費用面はどうなるのか

質問

地域移行に当たつては、指導者に対する報酬や、活動場所の借上料など保護者の大きな負担増や、

経済的に困窮する家庭では部活動ができないということにならないよう、国や県等の支援を確認しつつ、令和5年から7年、この3年間の移行期間中に、実施体制を整えるとともに、できるだけ家庭の負担軽減に努めたい。





## \*安倍元首相「国葬」で市民への弔意押しつけがないように! \*大震災後の災害廃棄物処理の現実的な計画を、早期に! \*実証栽培は地元農家への普及を第一に! \*“川と共に生きる”ために四万十川沿いの整備と川の再生を!



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

### 安倍元首相の国葬について



質問 市長の国葬について

答弁 賛成の立場。政府の説明は大事。

質問 の考えは

質問 政府 자체も弔意の押し付けを自治体にしないとしている。市民への対応は

答弁 通知がなくとも国における対応も踏まえて、半旗掲揚はこれまでの首相経験者の葬儀と同様に庁舎で実施。黙とう等の要請はしない。

質問 教育長の国葬についての考えは

答弁 安倍氏の国葬についての考えをこの場で述べることは控える。

質問 高い中立性が求められる学校現場であり、弔意の強制はないものと考えるが

### 災害廃棄物について



質問 災害廃棄物の仮置き場決定の3年前からの進捗状況は

答弁 民間事業所の土地利用を締結。民間や農地の利用地も考えたい。

質問 置き場と発生する災害廃棄物の量とが対応した計画を

答弁 まだ地域ごとの量の推計ができていない。

質問 以前の説明では、仮置き場から廃棄物を12mのコンテナに入れ、それをトレーラーで高知港か今治港まで運ぶとのことだが、1日に70台以上のトレーラーが必要。この計画は現

### 実証栽培について

答弁 コンテナの数等、細部についての話がでてきておらず、現段階では現実的とは言えない。

質問 実証栽培わさびの現状は

答弁 バラツキはあるが概ね順調な生育。

質問 経営指標についての作成は

答弁 今年度中に一般的なハウス施設の栽培管理を想定したものを作成する。

質問 実証栽培の取組で、重要なとなる栽培希望者は

答弁 食品加工業者等が興味を示している。一般農家からの希望者はない。

質問 今後の実証栽培の決定のあり方については

答弁 農協や振興センター、農家の意見も聞きながら検討することは必要。

### 「川と共に生きるために」

質問 住民の生活と憩い、観光面から、「川と共に生きる」ために、市として四万十川沿いの敷などの整備を

質問 市として管理できる部分は限られ、民間地への対応は難しい。

質問 河原の試掘調査の結果は

答弁 川床の砂利が根詰まりして、河川の浄化機能が低下している。埋め戻した部分について西部漁協が経過観察中。結果を踏まえ四万十川漁業振興協議会が専門家に依頼予定。

質問 四万十川の活用を目指す専門家チームを

答弁 本市の各課において四十万十川に関わる協議会等を立ち上げており、新たに専門家チームが必要である場合には関係課とも協議、検討する。



山崎 司 議員



- \*田能副市長の任務遂行に対する決意表明
- \*岩田川堤防改修と国道441号改良合併事業の早期着工を
- \*大川筋集落活動センターの支援を
- \*国土調査事業の推進を
- \*西土佐地区の市道掃地山～藤ノ川線の整備推進を
- \*大川筋地区水道整備事業の推進を



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

## 田能副市長の任務 遂行に対する決意

質問 市政の重要な課題に  
対して、どの様に任務遂行  
に取組むのか

答弁 市長の掲げた7つの  
重点政策に対して、市職員  
時代に長く携わった、企画  
と財政の両面の視点を持  
つて、市長を補佐し、その  
実現に向け懸命に取組ん  
で参ります。

## 岩田川堤防改修と 国道441号改良 合併事業の早期着 工を

質問 事業の進捗と今後の  
計画は

答弁 測量・設計を完了し、  
来年度にかけて河川整備計  
画変更に向け、現在、県が国  
と協議中です。  
又、応急対策としての河  
道掘削は、口鴨川地区と利  
岡地区の未実施箇所を今秋  
発注予定との事です。

## 大川筋集落活動セ ンターの支援を

質問 計画が大きく変更さ  
れたと聞き心配している。  
現在協議されている事  
業計画と今後の取組は



(河道掘削を待つ口鴨川地区)

## 西土佐地区の市 道・掃地山～藤ノ 川線の整備推進を

質問 昨年10月、関係者と一  
緒に、崩壊した道路の復旧  
と路面の整備と大雨後の  
巡回、及び路面の補修を現  
地で、国と市に強く要望し、

検討するとの返事を頂いた  
が、その後の状況は

答弁 現在、国より復旧工事  
が発注され、年度内に完了

## 国土調査事業の推 進を

質問 これまでの事業完了  
地区と今後の計画は

答弁 これまでに津波対策地  
域・公共事業連携地域等を  
中心に地籍調査を実施、今  
回、市街地郊外のモデル地  
区として、強い要望と調査  
協力の回答があった田野川  
甲地区を選定、今後は中山  
間対策として大川筋地区の  
市道手洗川～勝間線沿い、  
市街地やその郊外への調査  
を予定しています。

## 大川筋地区水道整 備事業の推進を

質問 水道施設未整備地区の  
今後の取組みと、市の「ふる  
さと暮らし支援事業」の水  
道施設整備事業の個人負担  
金を軽減するため、補助対  
象限度額の増額を

答弁 田出ノ川地区は、今年度に  
補助事業を活用し、今年10  
月に工事着工、来年3月中  
に完成予定です。

島の宮地区は、今年度に  
測量・設計を行い、来年度  
工事に着工、令和6年3月  
完成に向け取組んで参り  
ます。  
又、「ふるさと暮らし支  
援事業」について、補助  
対象限度額等の見直しを  
検討して参ります。

見込みとの事です。

市の管理区域について  
は、測量・設計を終え、今後  
計画的に対応して参ります。

又、大雨後は、国との情  
報共有に努め、維持管理に  
取組んで参ります。



# ありのままを受け入れる! 不登校の児童生徒について コロナ感染者の自宅療養支援について!! マイナポイント第2弾は



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

## 教育について

パソコン等を活用して個別指導を行つてている。

コロナ後遺症への理解の重要性について

質問 現在、小・中学校で不登校の児童生徒が、過去最多を記録する中で、本市における不登校の割合は県下でも高い水準にある中で、本市の取り組みは

質問 不登校の児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成する不登校特例校について本市の考えは

答弁 不登校児童、生徒数の多さについては、本市の抱える大きな課題と捉えていきますので、各学校の管理職や不登校担当教員、また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、ふれあい学級のある教育研究所長等とも連携を図りながら、解決に向けて努力をまいります。

答弁 現段階では、全国的にも非常に少なく、まずは当市においてはふれあい学級をより充実させることによって不登校対策に取り組んでいこうと考えております。

質問 本市では、不登校生徒のため、ふれあい学級の支援をされているが活動内容は

答弁 ふれあい学級では、4名の不登校児指導員が、それぞれ担当する通所生に対して、通所生自身が立てたその日の計画に基づき、教科書・ドリル・プリント・

質問 通常学級に在籍しながら、一部の授業を別室で学ぶ、通級指導について本市の現状は

答弁 本市では、具同小学校と中村中学校の2校に、通所指導教室というものを設けており、本市では学習障害、注意欠陥多動性障害を対象としております。

答弁 ふれあい学級では、4名の不登校児指導員が、それぞれ担当する通所生に対して、通所生自身が立てたその日の計画に基づき、教科書・ドリル・プリント・

## コロナ感染者について マイナポイント第2弾は



## マイナポイント第2弾は

質問 単身療養者の支援について、新型コロナに感染して自宅療養者の中には、單身で飲食料品の備えもなく、どう生活したらいいのか分からぬといふ声がある。住民のSOSを受け止めの窓口や、市単独の支援についての考えは

質問 今後のマイナンバーカード普及促進について

答弁 食料品等々については、大変困っている方もいるのが現実であり、今後、今回のこと教训として、どういう形が最も適切なのか県とも協議をしていく。

答弁 後遺症への理解がまだ十分進んでいないといふこともあり、情報など広報等を通じて周知をしていきたい。



廣瀬 正明議員



# 交流人口を増やしましよう



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

## 予土線存続について

## 国道441号について

## 答弁

観光客に対して随時ガイドを行う事は困難と考えているが四万十川学遊館。

**質問** 今までも、四十市と協力して努力してきたと認識している。しかし、将来的には廃線もあるのではないか?

**答弁** 今までも、四十市と協力して努力してきたと認識している。しかし、将来的には廃線もあるのではないか? 感じている方がいる。

**質問** 観光面を含めて、今まで以上の取り組みが必要ではないか?

**答弁** 今までも、四十市と協力して努力してきたと認識している。しかし、将来的には廃線もあるのではないか? 感じている方がいる。

**質問** 改良工事終了の時期は? 全線2車線になるのか? 歩道・自転車道の整備は? 塩塚トンネルの改良については?

**答弁** 改良工事終了の時期は? 全線2車線になるのか? 歩道・自転車道の整備は? 塩塚トンネルの改良については?

## 四十川学遊館について

## 答弁

来館者増を目指しガイドの配置、冷暖房設備のある場所に無料休憩所の設置、適正な料金設定の検討をするべきではないか?

**質問** 来館者増を目指しガイドの配置、冷暖房設備のある場所に無料休憩所の設置、適正な料金設定の検討をするべきではないか?

**答弁** 以前より沿線市町と協力しながら予土線存続の取り組みを行ってきた。今後は、江川崎のポップアート等を行い利用促進につなげていく。

**質問** また、高知・愛媛両協議会を一本化しJRとの話し合いを進める。

**答弁** 以前より沿線市町と協力しながら予土線存続の取り組みを行ってきた。今後は、江川崎のポップアート等を行い利用促進につなげていく。

**質問** また、高知・愛媛両協議会を一本化しJRとの話し合いを進める。

## 市民病院について

## 答弁

建物の補修工事の予定は決まっていない、草刈りは必要に応じて行い衛生的な環境整備に努めている。

**質問** 病院は、清潔で衛生的な印象を与える外観にすべきとを考えている。建物の補修等、外観の改善、長寿命化の計画は?

**答弁** 建物の補修工事の予定は決まっていない、草刈りは必要に応じて行い衛生的な環境整備に努めている。

## 四十川いやしの里について

## 質問

今年20周年、建物が汚れていて、観光拠点の外観はどうあるべきか?

**答弁** あと何年使用する予定か?

**質問** 観光客に対して随時ガイドを行う事は困難と考えているが四万十川学遊館。

**答弁** 観光客に対して随時ガイドを行う事は困難と考えているが四万十川学遊館。



市議会だより

上岡 正 議員



# 市立城北靈園拡張整備について 大学誘致の諸課題について



↑一般質問の動画はこちらで見られます。



**市立靈園**

**質問** 市立靈園のニーズをどのように捉えているのか？

**答弁** 返還等で空きが出来た場合に、随時募集を行つておりまして、過去5年の募集状況を見てみますと、募集区画に対しまして平均して約5倍、多い時には10倍を超える申し込みがございました。以上の結果から一定のニーズがあると考えているところでございます

**質問** 一定、市民ニーズがあるという事なので、再度拡充が必要かどうか検討していただきたい

**答弁** 今後の募集状況、市内靈園の使用状況等を注視しながら検討していくと考へております。

**質問** ここでそれを言われましても、私は法律家ではありませんので精査をしてみたいと思います。

**答弁** 下田中学校跡地建物の使用賃借契約については、地方自治法違反は明らか。決裁も事務執行規程に反すると思つてあります。この契約は、地方自治法に照らしても議会の議決がいると思ひます。学校法人は、地方公共団体に類似する団体とは思つております。この契約は、私は無効であると確信しております。市長の見解を重ねてお伺いします

**質問** の運用に間違いありませんか？

**答弁** 間違いないと言うふうに思つております。

**大学誘致**

**質問** 下田中学校跡地、建物の使用賃借契約について、委員長の報告でも地方自治法に反するという報告がありました。委員会でも地方自治法違反であるという事は、執行部も認めております。地方自治法第234条に記名捺印の無い契約は、無効であると書かれておりますが、今までの執行部の答弁では、民法上は、押印、記名が無くても契約は成立する等の理由で私と見解が違つております。行政が行う事務執行は法遵守が最優先

**質問** 京都看護学校に4月21日、8月25日に概算払いです。支払った3億1870万9千19円は補助金交付要綱

**答弁** それは議員と私の見解の相違です。

**質問** 京都看護学校に4月21

**答弁** まだ受けていません。

**質問** 残事業費についてお聞

**答弁** 外構工事を含め改修工事は、約1億3400万円。新築工事は6億400万円となります。

**質問** 残事業費についてお聞きします。約600坪の新築工事と、体育館は1150m<sup>2</sup>の改修工事は幾らか？

**答弁** まだ受けていません。

**質問** 残事業費についてお聞きします。約600坪の新築工事と、体育館は1150m<sup>2</sup>の改修工事は幾らか？

谷田 道子議員



## ☆農家を支援するために「税を完納している」という条件の柔軟な運用を求めて

## ☆「インボイス制度」商工業者への影響と導入延期を求めて

## ☆本市でも帯状疱疹ワクチン接種費用を助成する制度の検討を



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

## 税の分納者への対応について

質問 市の今回の支援策は税金を分納している方は対象外となっている。

答弁 分納者でも誠実に払っている人は対象にするべきではないか。市長の見解を聞く

適格請求書は税務署に登録した課税事業者でないと発行出来ない。商工業者への影響について聞く



## インボイス制度の影響

質問 インボイス制度では、消費税納税の際に、仕入れ税額控除のために「インボイス」と呼ばれる「適格請求書」を求められる場合が出てくる。

答弁 市の給付金等々は完納が一つの条件となっている。懸命に分納している人についてはその考えはわかるが、一定の線は引かないといけない。本当に困っている方については柔軟に対応する必要があるうとは思うが今後検討課題としたい。

質問 四十万市の地域経済

答弁 事業者の負担が増え、免税事業者が登録事業者いわゆる課税事業者を選択した場合は、消費税の申告も必要になるなど影響が考えられる。

答弁 本市の営業収入のある方が1793人。うち1000万円以下の方が1447人、率にすると80.7%で、市内の事業者の多くが関係していく。

質問 私の周りでも相次いで帯状疱疹にかかり高齢の方は今なおその痛みに苦しんでいる。帯状疱疹ワクチンの有効性について聞く

答弁 多くの方々が理解するのにまだ時間がかかるのではないか。一方で、来年10月1日から施行が決定されている。商工関係やJAなどと一緒にになって理解をしながら進めるべき必要があり、まだ多くの課題がある。市長会等々で意見交換をした中で進めて参りたい。

質問 特にワクチンの内容によつては免疫力が落ちている方にも接種できる。市民の健康を守る視点で、ワクチンの接種費用の一部助成をしている自治体もあり、本市でもぜひ検討して頂きたい



答弁 助成制度の創設は、ワクチンの効果とリスク等の情報を集め、財政負担の可否とあわせて検討する必要がある。一方、国で帯状疱疹ワクチンの定期接種化に向けて議論が続けられているが、見通しは不明であるため、議員からの提案もあり、情報収集をしながら助成制度の検討を進めたい。



## ☆コロナ感染症自宅療養者の支援について

## ☆「ランドセル重い」問題について

\*「ランドセル重い」は通学カバンの中身が重いことの象徴的表現

## ☆下田中学校の継続について

## ☆大学誘致について



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

**答弁** 小学生の通常時の荷物の重さは3kgから6kg、重い時では8kgから11kg。中学生では、通常では5kg

**質問** 自転車通学の中学生が重い荷物にぶらつき、転倒してけがをした事例を複数聞いている。小中学生の通学携行品の実態と学校の対応について問う

## 「ランドセル重い」問題について



**答弁** 令和5年度から8年度までの4年間の収支計

**質問** 学校法人から、看護大学経営の中長期的計画は示されているか

## 大学誘致について

**質問** 地方創生拠点整備交付金制度において自主財源の確保が求められていたため検討もしたが、現在は有償貸与はしないと整理している。

## コロナ自宅療養者の支援について

**質問** 昨年度コロナ対策に寄付されたふるさと応援寄付金の残金2千万円余りが基金に積み立てられているが、そのお金を自宅療養者の支援に使えるのか

**答弁** 事業の必要性や後年度負担を考慮し、事業実施となれば活用は可能であると考える。

から7kg、重い時では8kgから12kgとなっている。すべての小中学校で何らかの対応は行っている。具体的には、国語、算数以外の教科書は学校に置いても構わない。家庭学習に関係のない教科書は学校に置いても構わない。また、長期休業前は、計画的に分散して持つて帰るようにしている等々。しかし、この対応には各学校で差が見られ、ほぼすべての教科書やノートを毎日持ち帰りしている学校も見られる。

## 下田中学校の継続について

画について提出を受けている。

**質問** 2020年1月15日の前教育長を含む会議で、教育委員会のアンケート結果を待たずに下田地区に大学誘致を進める方針決定をしたことを契機に、下田中学校は大きく統廃合へ動いた。結果的に場所を追われたことから、下田中学校内へ移転し、2年後には統合となつている。依然として学校存続を望む声がある中、2年の縛りをはずすことはできないのか

**答弁** 下田中学校の小規模化が進む中、最大限に配慮し延長した期限であるので、延長することは考えていない。

**質問** 旧下田中学校の一部を学校法人以外の団体に有償貸与する検討がされた経過を問う

**質問** 「10年以内にこの事業が途中でできなかつたとか、完遂できなかつたとなれば、国としては補助金適正化法に基づいて補助金返還をさせていただく」と国土交通省にレクチャーを受けた。そういう事態になつた時、現在の協定や契約で、市は返還金の相当額を学校法人に請求できるのか

**答弁** 今協定や使用貸借契約の中ではそういう条項は詰っていない。

澤良宜由美議員



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

# ・ヤングケアラーについて ・認知症の方への安全対策について ・男性用トイレにサニタリーボックスの設置を

**質問** 教職員や学校関係者に対するヤングケアラーの研修や取り組みについて

**答弁** 本市では児童虐待防止対策コーディネーターの配置はできないか

**質問** ヤングケアラーとデイネーターの配置はで

**答弁** 子供家庭総合支援拠点にて学校等関係機関を訪問しヤングケアラーを含む課題を抱える児童や家庭の状況など聞き取りを行う事で実態把握を行っている。

**質問** 実態調査の取り組みについて

**答弁** 支援が必要なヤングケアラーと思われる児童生徒数は中学生が3人。

**質問** ヤングケアラーと思われる人数は

**質問** 本市の認知症及び認知症と思われる方は何人いるか

**答弁** 認知症の方は安全に外出できる有効な手段のひとつであると考えます。

**質問** 認知症の方が安全に外出できる二次元コードを読み取ることで身元確認が出来る。



**質問** 認知症の見守り対策として「見守りシール」がある。見守りシールとは認知症の方が行方不明になつた時、早急に保護する事を目的として、洋服やカバンに貼れる二次元コード付きシール。スマートフォンなどで二次元コードを読み取ることで身元確認が出来る。

**答弁** 市役所本庁舎等に設置し、その利用状況を踏まえ他施設の配備も随時検討を進めていく。

**質問** 男性用個室トイレのサニタリーボックス設置について

**質問** 子供達に対してヤングケアラーの意味や概念の周知をどの様に行っているの

**答弁** 高知県教育委員会が作成した人権教育生徒指導校内研修資料集内のヤングケアラーに関する資料等を活用しながら校内で研修を実施したり、各自で自己研鑽も行っている。又ヤングケアラーと思われる子供やその家庭状況に気付いた場合はスクールソーシャルワーカー等を活用し必要な支援にして繋げていく取り組みをして繋げている。



**答弁** 認知症施策推進大綱によると高齢者の約7人に1人が認知症と言わわれている。本市の65歳以上の高齢者数に当てはめると1700人程度と推計される。

先に導入済みの自治体の運用状況等を確認し前向きに取り組んでいく。

市議会だより

鳥谷 恵生議員



## ・緊急価格高騰から生産者を守る対策を ・四十市への活性化のために、意欲ある移住者を誘致



↑一般質問の動画はこちらで見られます。

**質問** 県・国の対策も直近1年間の配合飼料の平均価格を基準価格とし、飼料代が補填されるという制度。現

月期の配合飼料価は、外國為替情勢等を踏まえ、令和4年4月から6月期に対しまして平均トン当たり1万1400円値上げ。2年前からいうとおよそ1.5倍に値上がりしている。

価格補填対策は、国は配合飼料価格安定制度がある。県は生産者が積み立てた基金から補填するセーフティーネット対策がある。

**質問** 2020年から現在までの移住者の年度毎の数と年齢別割合は

**答弁** 令和2年度からは、移住実績が28組、47名。

**質問** 2020年から現在までの移住者の年度毎の数と年齢別割合は

**答弁** 令和4年7月から9月期の配合飼料価は、外國為替情勢等を踏まえ、令和4年4月から6月期に対しまして平均トン当たり1万1400円値上げ。2年前からいうとおよそ1.5倍に値上がりしている。

価格補填対策は、国は配合飼料価格安定制度がある。県は生産者が積み立てた基金から補填するセーフティーネット対策がある。

## 移住政策について

**質問** 飼料価格の推移と、価格補填対策は

**答弁** 令和4年7月から9月期の配合飼料価は、外國為替情勢等を踏まえ、令和4年4月から6月期に対しまして平均トン当たり1万1400円値上げ。2年前からいうとおよそ1.5倍に値上がりしている。

価格補填対策は、国は配合飼料価格安定制度がある。県は生産者が積み立てた基金から補填するセーフティーネット対策がある。

**質問** 市内の畜産農家数とその内訳は

**答弁** 乳用牛3戸、肉用牛4戸、採卵鶏2戸である。

## 飼料価格高騰対策について

在は、値上がり後の価格が基準になるため、生産者負担は増加している。市独自の対策が必要ではないか?

11%、六十代以上が7%となっている。

称を新たに設けるなど、市のホームページの更新と併せ魅力が伝わる情報発信に努めしていく。

**質問** 四十万市への主な移住理由は

学校教育課長の答弁のとおり特徴を表すネーミングがあれば、移住希望者が検索された際に本市の情報をご覧いただくなきたい。

**質問** 国県の追加支援策の状況を把握しながら市独自の支援策は検討している

**答弁** 大きくはやはり自然を身近に感じられる環境で田舎暮らしをしてみたという方、それから趣味のサーフィンや釣りといったアクティビティーを求めて移住される方が多くを縮めている。

情報に繋がる可能性もあると考えている。今後も情報発信が鍵になるので本市の魅力が伝わるよう努力していきたい。

**質問** 四十万市のこだわり給食をより分かりやすいPRで移住促進を

**答弁** 本市の学校給食では、栄養バランスのとれた安全、安心でおいしい給食の提供を目指している。特徴的な取り組みとして地場産品の積極的な活用、できる限り無農薬減農薬による野菜や米を、地元から優先的に購入し使用している。



## 9月定例会に提出された請願・陳情

請願1件、陳情1件が提出されました。いずれも賛成少数で不採択となりました。

請願	件名	請願者	紹介議員	結果
1	学校法人京都育英館との新たな契約及び協定の締結に関する請願	四万十市 同 同 永野 岩瀬 渡辺 和久 幸吉 晶弘	川渕 誠司	不採択

陳情	件名	請願者	結果
1	消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書採択のお願い	中村民主商工会 会長 船口千代松	不採択

### 請願等の賛否の状況

	平野 正	宮崎 努	川村 一朗	上岡 正	山崎 司	谷田 道子	西尾 祐佐	大西 友亮	松浦 伸	川渕 誠司	上岡 真一	山下 幸子	廣瀬 正明	寺尾 真吾	前田 和哉	澤良宜 由美	川村 真生	鳥谷 恵生
請願 1	議長	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	
陳情 1	議長	×	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	

## 9月定例会に提出された意見書

### 参議院議員選挙における合区の解消に関する意見書

(寺尾真吾 他13名 全会一致可決)

本年6月22日公示、7月10日投開票のあった第26回参議院議員通常選挙は高知県と徳島県が合区となって3回目の選挙となった。今回の選挙でも依然として有権者に候補者の政策が伝わりにくく、候補者を身近に感じられないという声、また地域の声が国政に届くのかという不安から、合区解消を求める声は大きい。

合区による選挙の継続は高知県と徳島県の各地域の歴史的、文化的な背景を活かした、自律的で持続的な地域創生を後退させ、そして両県の衰退に拍車がかかることが強く懸念される。

よって、国においては人口比例のみを厳格に求める合区制度を解消し、各県から少なくとも一人ずつ参議院議員を選べる選挙制度に一日も早く見直すことを強く要望する。

## 政務活動費について

政務活動費とは、議員の「市政に関する調査研究、その他に必要な経費」の一部として交付されるものです。交付された政務活動費は、翌年度の4月末までに精算し、余剰金については返還されます。

※収支報告書に原則、領収書は添付しています。(収支報告書は市議会ホームページにも掲載しています。)

### 【令和3年度 政務活動費の交付、精算の状況】

(単位:円)

会派名	所属議員数	交付額	決算額	返還額	使途
市民クラブ	6人	1,080,000	102,716	977,293 (利息9円含む)	調査研究費 62,111円 研修費 40,605円
日本共産党四万十市議団	4人	720,000	425,135	294,869 (利息4円含む)	広報費 72,518円 資料作成費 94,640円 資料購入費 24,563円 事務所費 233,414円
清流クラブ	4人	720,000	0	720,006 (利息6円含む)	
四万十クラブ	4人	720,000	0	720,006 (利息6円含む)	
公明党	2人	360,000	0	360,002 (利息2円)	
合計	20人	3,600,000	527,851	3,072,176 (利息27円含む)	

### 【令和4年度 政務活動費の交付状況】

(単位:円)

会派名	所属議員数	議員名 (◎ 代表者)	交付額(※1)	備考
市民クラブ	4人	◎上岡真一、山崎 司、西尾祐佐、寺尾真吾	660,000	
日本共産党四万十市議団	4人	◎川渕誠司、川村一朗、谷田道子、大西友亮	20,322	令和4年4月分の実績額(※2)
			660,000	
清流クラブ	3人	◎宮崎 努、平野 正、前田和哉	495,000	
公明党	2人	◎山下幸子、澤良宜由美	330,000	
新風クラブ	2人	◎川村真生、鳥谷恵生	330,000	
四万十クラブ	1人	◎上岡 正	165,000	
政新会	1人	◎松浦 伸	165,000	
社民党	1人	◎廣瀬正明	165,000	
計 8会派	18人		2,990,322	

※1 算定根拠…1人あたり、15,000円/月額×11ヶ月(令和4年5月～令和5年3月分) =165,000円

※2 各月1日が基準日で、改選前の会派に4月分のみ交付(日本共産党四万十市議団のみ申請書の提出がありました)。

## 令和4年度「住民と議会との懇談会」の中止について

新型コロナウイルス感染症の影響で過去2年中止としました「住民と議会との懇談会」を、今年度も中止いたします。

手洗いや消毒の徹底、ワクチン接種の向上等、感染症対策が全国的に浸透してまいりましたが、収束に向かうと思われながらも一転して、新たな変異株が発生し、感染者が再び増大してしまうという見通しが困難ななか、多くの高齢者の方々がご参加いただいている懇談会においては、万全な対策は難しいと判断いたしました。

懇談会でお伝えする予定であった各常任委員会の活動内容等を、今後発行予定の議会だよりに掲載いたします。

### 傍聴の際には検温のご協力をお願いします。

四万十市議会では、新型コロナウイルス感染症対策として、議会傍聴の際には、入室前の検温、住所、氏名の記入、手指消毒をお願いしています。検温で37.5度以上が計測された場合には、傍聴を控えていただきますようお願いします。

着座の際は、隣同士ではなく、間隔を空けてお座りください。

委副委  
員員  
員長長  
鳥澤前上川宮大寺  
谷良田岡村崎西尾  
宣  
恵由和真一 友真  
生美哉一朗努亮吾

広報広聴委員会

色彩あふれる紅葉の美しさに心弾む季節となりました。いかがお過ごですか。  
さて、9月議会は9月5日に開会し、  
22日に閉会となりました。今回は10名が一般質問を行い、一次産業や教育、インフラ整備、観光、新型コロナウイルス、大学誘致、高齢者支援などのた  
くさんの質問がありました。議会だよりでは各議員が一般質問の内容をお聞きしやすく要約をして、皆さまにお伝えしようと心がけています。また、9月議会では昨年度の決算も審議しま  
す。昨年度に行われた事業の影響や、費用対効果はどうだったのか。各議員は疑問点の説明を執行部に求め、慎重に審議を行い、全会一致での認定と可決となりました。  
最後に、2か年中止となつた「住民と議会との懇談会」は本年も中止となることを報告します。その代わりに、3つの常任委員会の活動等につきましては議会だよりにて報告をさせていただこうと思っております。そして来年こそは対面にて懇談会ができるよう努めてまいります。秋冷が日ごとに加わる時季です  
で、お身体を大切になさってください。

### 編集後記

発行 四万十市議会（編集：広報広聴委員会）

〒787-8501 高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地 TEL 0880-34-5071 FAX 0880-34-1827  
お問い合わせ、ご意見等については「四万十市議会」まで

次回定例会は12月5日からの予定です。ぜひ傍聴にお越し下さい。

（西土佐総合支所では1階市民室で視聴いただけます）

※議会会議録は議会専用ホームページ（<http://city.shimanto.gsl-service.net/>）で閲覧できます。

※令和4年9月定例会会議録の閲覧開始及びホームページへの掲載は12月中旬の予定です。

#### [市議会のホームページは…]

URL:<http://city.shimanto.gsl-service.net/>

#### [You Tubeによるライブ中継・録画映像配信は…]

URL:<https://www.youtube.com/channel/UCuzoCoFLaedC06OQWPBRr5Q>

※市議会ホームページからもご覧になれます。

#### [市議会のフェイスブックは…]

URL:<https://www.facebook.com/Shimantoshigikai>

#### [市議会のLINEは…]

LINEの友達検索画面からID検索で追加！⇒市議会ID『@kco2522u』